

後期 平成29年度後期入所式

～第47期研究員入所・緊張の中にも強い決意を表明～



平成29年度後期(第47期)研究員の入所式が10月4日、南部総合福祉センター2階大会議室で挙行されました。大城讓次島尻教育事務所長から、「新学習指導要領で求められる内容について突き詰めると同時に研究員同士の語り合いも大事」と、激励のあいさつがありました。また、山城馨教育長からは「急速に変化する社会の中で、子どもたちに自分で未来を切り拓く力をつけてほしい」と、研究員に大きな期待をこめた教育長あいさつもありました。最後に、研究員は緊張の中にもそれぞれ研究に向けて強い決意の表明(下記)があり、明日からの研修に向け、士気を高める入所式となりました。



入所式の朝 決意新たな47期研究員



参加者全員で記念撮影

	氏名	所属	教科等
1	嘉数 正悟	南風原町立南風原幼稚園	幼稚園教育
2	渡邊 昌幸	豊見城市立豊見城小学校	小学校道徳
3	野原 友和	糸満市立米須小学校	小学校体育
4	大城奈美江	八重瀬町立白川小学校	小学校国語
5	阿波根民子	南風原町立南風原中学校	中学校英語

第47期 研究員氏名・所属・教科等

入所式あいさつ文要旨 (研究員日誌から)



1点目は指導力の向上を目指して問題解決的な学習を取り入れた道徳授業の工夫を行いたい。2点目は、幼稚園、小学校、中学校の異なる校種の先生方と共に学び、交流することを通してこれからの教員生活の視野を広げたい。
豊見城小学校 渡邊昌幸

これから半年間の研修を通して、様々な出会いや学びから新たな視点を持ち、これまでの活動を見直して援助の仕方の改善を図りたい。製作活動における子どもたちの表現が充実できるような環境構成や援助の仕方を学びたい。
南風原幼稚園 嘉数正悟

1つ目は、研究領域である「小学校体育」に関する文献や参考書を読み、実践で誰でもすぐに使える教材作りや「体育」についての理論を深めたい。2つ目に幼小中の校種間交流に努め、視野を広げながら自分自身を高めたい。
米須小学校 野原友和

一つ目は教科に関する専門知識を深め、理論を学びたい。新学習指導要領の4技能から5つの領域別目標が変わったが5領域を統合させながらバランス良く力をつけたい。二つ目は多くの研修や異校種間で交流し、共に学び、授業に還元したい。研修を通して何を生徒にフィードバックできるか、考え、実りある研修にしたい。
南風原中学校 阿波根民子

1つ目に新学習指導要領の目指す資質や能力について県の教育施策や国語科の理論を深め、思考を深める手だてについて励みたい。2つ目は幼小中研究員との交流、南部広域行政組合との交流、また、所内外の研修を通して視野を広げ、教育活動の幅を広げたい。
白川小学校 大城奈美江